

令和5年度 非常災害時の対応について

岡崎市立緑丘小学校

1 岡崎市に「暴風警報」「暴風雪警報」が発令された場合

- ①児童の登校する以前に、岡崎市に暴風警報・暴風雪警報が発表されている場合
 - ・午前6時15分までに警報が解除された場合は、平常どおり授業を行います。
 - ・午前6時15分から午前11時までに警報が解除された場合は、解除2時間後から授業を開始します。解除時刻から「1時間20分後を通学班の集合時刻」とします。
 - ・午前11時以降警報が継続されている場合は、「休校」とします。
 - ②児童の登校後に、岡崎市に暴風警報、暴風雪警報が発表された場合
 - ・気象及び通学路の状況等から児童を安全に帰宅させうると判断したときは、授業を中止して速やかに集団下校させます。
 - ・通学路が危険と認められるときや帰宅が困難と認められるときは、学校待機とし、安全を確認後に集団下校させます。状況が好転しない場合、保護者の来校を待ち、引き渡します。
 - ・児童が家に入れないことが分かっている場合、保護者に緊急連絡後、保護者の指示に従い、学校待機または下校させます。
- ◎育成センター・子家のかばん下校も利用できません。学校にお迎えをお願いします。

2 岡崎市に「特別警報」が発表された場合

- ①児童の登校する以前に、岡崎市に特別警報が発表されている場合
 - ・児童は登校しません。
 - ・特別警報解除後も災害の状況及び気象・通学路の状況等に係る情報収集に努め、児童を安全に登校させうると判断できるまでは登校しません。
 - ②児童の登校後に、岡崎市に特別警報が発表された場合
 - ・即刻、授業を中止し、保護者の来校を待ち、引き渡します。
- ◎育成センター・子家のかばん下校も利用できません。学校にお迎えをお願いします。

3 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）又は、（巨大地震警戒）が発令された場合

- ①児童が在校の場合
 - ・児童をグラウンド等の安全な場所に避難させます。
 - ・原則として学校待機とし、保護者の来校を待ち、引き渡します。
- ②児童が登下校中の場合
 - ・登下校中の児童については、速やかに帰宅して下さい。
- ③児童が在宅中の場合
 - ・登校前の場合は、「休校」とし、登校しません。
 - ・臨時休校や学校再開の時期等を、学校情報メールやホームページ等で連絡します。

4 大規模地震（震度5弱以上）が発生した場合

- ①児童が在校の場合
 - ・児童をグラウンド等の安全な場所に避難させます。
 - ・原則として学校待機とし、保護者の来校を待ち、引き渡します。

②児童が登下校中の場合

- ・登下校中の児童については、速やかに帰宅して下さい。

③児童が在宅中の場合

- ・登校前の場合は、登校しません。
- ・臨時休校や学校再開の時期等を、学校情報メールやホームページ等で連絡します。

その他

- (1)非常災害時の避難場所、通学路等の非常災害時の危険な箇所についてどのように対処するか等、日頃から各御家庭で話し合っておいて下さい。
- (2)市の防災情報をよく聞き、それに従って下さい。
- (3)公的通信・連絡・情報の収集・伝達等のため、学校への電話は必要最小限にして下さい。
- (4)学校の対応については、学校情報メールやホームページ等で、お知らせします。なお、停電等により、お知らせできない場合もあります。
- (5)震度4以下の地震でも、危険であると判断される場合、「休校」「保護者の引き渡し」をお知らせすることがあります。
- (6)下校時に落雷の恐れのある場合も学校に待機させます。「保護者の引き渡し」をお願いすることがあります。
- (7)警報の有無にかかわらず、河川の増水など登校に危険がある場合は、学校に連絡して登校を見合わせ、安全を確認してから登校させて下さい。